

週報 第3287回

会 長 渡辺 万寿 副会長 瀧谷 達
幹 事 根尾 玲子 SAA 中田 広宣

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会 (2025年4月18日) 第3287回

■ プログラム

卓話担当 中田 広宣 会員
卓話講師 名誉会員 藤原 重行 様
「豊かな人生を送るには！」

■ 次週のプログラム

4月 25日：卓話担当 根尾 玲子 会員
「春の家族例会の万博見学の説明について」
今井 康隆 親睦活動委員

■ 今後の予定

・ 5月2日：定款の規定により例会休会

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

今月の歌

おぼろ月夜

菜の花畑に 入日うすれ
見わたす山の端 かすみ深し
春風そよ吹く 空を見れば
夕月かかりて においあわし

■ 先週の例会



会長の時間 渡辺 万寿 会長

『お別れのメッセージ』

松内 暲郎 名誉会員様、貴方の訃報をお聞きし、泉大津ロータリークラブのメンバーは、悲しみの中にあります。泉大津ロータリークラブの重鎮としての御活動には、感謝の気持ちばかりです。本当にありがとうございました。

2020年6月30日退会後は、名誉会員として後輩の指導に貢献していただき有難うございました。お会いした時は、IRCは、親睦が一番大事だと、良くおっしゃっておりました。

また、ご子息の松内 俊夫様は、現在泉大津ロータリークラブの副幹事・副SAA、ソングリーダーとしてご

活躍頂いております。ロータリー精神を引き継いで頂いております。松内 暲郎様の泉大津ロータリークラブでのなくてはならない存在を、素晴らしい実績と感謝の気持ちを今、ひしひしと感じております。どうぞ安らかにお眠りください。心からご冥福をお祈り申し上げます。

名誉会員 松内 暲郎 様(1989年1月6日入会)

- 1991～92(前山 忠久年度)会場監督
- 1997～98(今井 修一年度)幹事
- 2000～01(城村 芳英年度)副会長
- 2005～06 会長
- 2010～11(藤原 重行年度)副会長・55周年記念実行委員長



松内暲郎名誉会員

多大なるクラブへの功績
かけがえのない思い出を
ありがとうございました。
さようなら、
どうか安らかに
お眠りください。



松内 暲郎 名誉会員を偲んで黙祷



幹事報告

根尾 玲子 幹事

- 本日皆様のメールボックスに、会員候補被推薦者氏名の用紙を入れさせて頂いております。この方の推薦に異議のある場合は、下記に理由を書いて幹事までご提出下さい。と明記させて頂いております。異議がない場合は、5月からの入会を予定させて頂いておりますので、どうぞよろしく速やかをお願いしたいと思います。
- ガバナー月信4月号を各テーブルの上に置かせて頂いております。ご一読をどうぞよろしくお願い致します。
- 和泉ロータリークラブ例会変更のご案内
4月23日(水)の例会は夜間例会
4月30日(水)の例会は休会
- 今月16日(水)は事務局のお休みの日となっておりますので、ご留意下さい。

委員会報告

- 本日例会終了後、第8回親睦活動委員会をくすのきの間で開催しますので、会長・幹事・理事・委員の皆様はお集まり頂きますよう、よろしくお願い致します。(細川 嘉則 親睦活動委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告 会員数42名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
4/11	33名	9名	—	78.57%
3/28	34名	8名	2名	85.71%

■ メークアップ

榎本(4/8 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
植村(4/4 理事役員会)

■ ニコニコ箱

- ・中先生、本日宜しくお願い致します(渡辺)
- ・中会員、本日の卓話を宜しく申し上げます(根尾)
- ・本日卓話、中先生よろしく申し上げます(中田)
- ・誕生日のお祝いありがとうございました(細川)
- ・欠席のおわび(高寺)
- ・先週欠席のおわび(藤野)
- ・先週の欠席のおわび(今(克))
- ・早退のお詫び(櫻井)

ニコニコ箱合計	25,000円
累計	717,500円



■ お誕生日

細川 嘉則 会員(13日)

先週のプログラム

「2025年問題とは？ 死体検案から見て」



卓話担当 中 透 会員

十数年前から2025年問題と騒がれていましたが、今年がまさにその年度になりました。

まず2025年問題とは何か考えてみましょう。

団塊の世代(1947～1949年生)が75才の後期高齢者となり、医療や介護などの社会保障費の増大が懸念される問題です。2025年には国民の4人に1人(2200万人)が75才以上という超高齢社会に突入します。ポイントとなる問題点は「人口と労働力」「医療」「介護」「社会保障費」「空き家」の5つです。

まず人口と労働力ですが後期高齢者が急増する一方で、最近の出生者数は年に70～75万人と少子化が顕著になっています。そこで労働力人口の減少が問題となります。経済成長力が鈍化し、税収も下がります。結果、社会保障費が不足し、日本では現役世代が負担し高齢者を支える構図なので影響は深刻です。在宅介護では高齢者の5人に1人が認知症になり、「介護人材の不足」「老老介護」「認知介護」は深刻な問題です。年金、医療、介護などの社会保障費の増大(140兆円以上)となり現役世代の負担はますます重くなります(年金制度の破綻)。団塊の世代が75才以上になると相続件数が増え、結果空き家の売却も増えていきます。

今回警察医の視点から2025年1～3月の検案数から考察してみました。2024年の検案数もここ数年上昇しています。しかし、今年年初3ヶ月の数は凄まじい状態です。

2025年1～3月検案数117件《内訳》

昭和19年以前生 60件
昭和20～24年生 22件

昭和25年～29年生 16件

昭和30年以降生 19件

当然なのですが団塊の世代以上の方が82件と圧倒的に多く、独居(孤独死)や老人ホームでの死亡で、若い方は自殺、事故、入浴中のヒートショックなどです。状況は急に改善されることはあり得ないので皆様自己防衛に努力をお願いします。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

=言動はこれに照らしてから=

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか